

「地域公共交通の制度財源検討会」開催実績

	実施日	タイトル	講師	参加者数	累積人数
第1回	2019.3.22	地域公共交通の制度改革の方向 ～欧州から学べること 学べないこと	関西大学経済学部教授 (交通まちづくりの広場) 宇都宮浄人氏	51名	51名
第2回	2019.4.26	地域公共交通におけるイノベーション ～その課題と解決に向けて	国土交通省 総合政策局 公共交通政策部交通計画課長 蔵持京治氏	64名	115名
第3回	2019.6.24	路線バス事業の持続可能性 の確保に向けて	みちのりホールディングス 代表取締役グループCEO 松本 順氏	69名	184名
第4回	2019.8.2	普通の地方都市から考える 交通政策の役割分担	水戸市市長公室 交通政策課長 須藤 文彦氏	40名	224名
第5回	2019.10.25	広島市における公共交通再編 の取り組みと今後の課題	広島電鉄株式会社 取締役交通政策本部長 仮井 康裕氏	45名	269名
第6回	2019.11.22	四国の公共交通ネットワークの 持続に向けて ～鉄道の生き残り方策	四国旅客鉄道株式会社 取締役総合企画本部副本部長 長戸 正二氏	40名	309名
第7回	2019.12.19	都市政策に適う公共交通の官 民分担型上下分離の考え方と 可能性	富山大学都市デザイン学部 教授 金山洋一氏	37名	346名
第8回	2020. 2.10	課税自主権活用の可能性と持 続可能な都市交通経営	京都府立大学公共政策学部 教授 川勝健志氏	45名	391名
第9回 (Zoom開催)	2020.8.29	新型コロナ対応を通して見る 欧州の公共交通運営制度	ウイーン工科大学交通研究所 交通工学・交通計画研究部門 柴山 多佳児氏	97名	488名
第10回 (Zoom開催)	2020.10.31	これからの公共交通政策 ～鉄道政策を中心に	神戸大学名誉教授 (NPO法人 再生塾 理事長) 正司 健一氏	90名	578名
第11回 (Zoom開催)	2021.2.27	フランスにおけるコロナ禍下の公共 交通と今後の展望～上下分離の現 状と運賃無料化の行方	ビジネスコンサルタント (日仏異文化研修講師) ヴァンソン藤井 由実氏	130名	708名
第12回 (Zoom開催)	2021.3.27	民間事業者と行政との連携による 共同経営～持続可能な公共交通を 目指して	九州産交バス株式会社 共同経営推進室 今釜 卓哉氏	99名	807名
第13回 (Zoom開催)	2021.5.15	コロナ禍で存続が危ぶまれる地方 交通の抜本的救済策について ～官民の役割分担から～	地域公共交通総合研究所 代表理事 小嶋 光信氏	133名	940名
第14回 (Zoom開催)	2021. 7. 3	IT・データが導く新しい地域公 共交通の姿を考える	東京大学大学院情報理工学系 研究科附属ソーシャルICT研究 センター准教授 伊藤 昌毅氏	98名	1,038名
第15回 (Zoom開催)	2021. 9. 4	地域公共交通の社会的インパクト から見た地域公共交通計画の作成 と運用の重要性	復建調査設計(株)東京支社 広島大学大学院先進理工系科学研 究科特任助教 吉野 大介氏	107名	1,145名
第16回 (Zoom開催)	2021.11.12	地方都市再生を交通から考える ～なぜ小山市はバスに力を入れる のか	小山市都市整備部 技監 浅見 知秀氏	92名	1,237名
第17回 (ハイブリッ ド開催)	2022. 4. 9	どうすれば地域公共交通にお金を 出していただけなのか？ ～自分たちが変わらなければとて も請求できない～	名古屋大学大学院 環境学研究科教授 加藤 博和氏	会場 26名 O/L 100名	1,363名